



【2016年1月16日松江ホテル宍道湖：集会最後に全員でコール】

一月十六日（土）、松江市のホテル宍道湖で開かれた「安保関連法（戦争法）の廃止を求めるしまね総がかり行動実行委員会」（略称・しまね総がかり）結成集会には、労働組合、政党、市民団体、個人など県内各地から百名を超える人々が集まり、実行委員会を結成しました。

集会では、「こういう会が出来るのを待っていました」など活発な意見や決意が出され、提起された会の目的や体制、二〇万筆の署名目標、活動内容などの申し合わせ事項を参加者一堂で確認しました。

活動交流では、「なくそう！戦争法：県民運動実行委員会」や県内三つの九条の会など一五団体からこれまでの取り組みや今後の決意など発言がありました。

最後に参加者全員でコールし、集会を締めました。

十六日に「しまね総がかり」行動実行委員会結成がかり



実行委員会の山崎さんは、「署名を集める人を増やそう！昨年やってきたことはさらに広げよう」など署名に向けた意気込みを熱く語りました。



【九条の会・江津：佐々木さん】

江津では1万筆を集めなければならない。過去に水道料金値上げ反対で1万筆集めた。いろんな団体や個人がバラバラでやっている状況を変えなければならない。



【九条の会・安来：渡部さん】

労働組合も参加しているたのもしい。県内で20万目標ということで、安来市ではその比率以上の目標でがんばりたい。



【いずも教育・九条の会：嵐さん】 出雲では3万筆を目標に取り組む。署名を成功させるためには、戦争法廃止の一点で思いを同じにする者が集まらないとダメ。出雲でもこういう会をめざしたい。



しまね九条の会第5回全県交流集会
1月30日
(土)13:30～16:00
出雲・朱鷺会館